慶應義塾大学学術情報リポジトリ
Keio Associated Repository of Academic resouces

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	三田社会学会
Publication year	2019
Jtitle	三田社会学 (Mita journal of sociology). No.24 (2019. 7)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AA11358103-20190706--002

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田社会学

第24号

2019年

特集：文学社会学の可能性

特集「文学社会学の可能性」に寄せて　鈴木　智之　1
社会は図書館である――整理する社会、整理なき秩序　清水　学　4
カルチュラル・スタディーズ以後の文学社会学　松下　優一　22
How to Gain and Maintain Symbolic Capital:
　Hans Magnus Enzensberger as an Example　Markus Joch　35
「文学からの社会学」再考　近森　高明　49
学社会学の諸潮流――フランスを中心に　小倉　孝誠　56

論文

国際結婚女性のライフコースに関する考察
　――日中国際結婚した高学歴女性へのインタビューから　郭　笑蕾　66
民俗の機能変化をめぐる考察
　――滋賀県栗東市目川地区S町の伊勢講勘定帳を中心に　笠井　賢紀　83
肯定的な自己同定化における他者の役割
　――「ハーフ」カテゴリへの肯定的な解釈の構築　佐藤　祐菜　97
「語る身体」と規範概念としての「セックス」
　――バトラーにおけるフェルマンとメルロ＝ポンティの位置づけをめぐって　長野　慎一　111
現代オーストラリアにおける代理出産と社会規範
　――「ベビー・ガミー」事件をめぐる議論を中心に　藤田　智子　125

ビューポイント

ロジャース・ブルーベイカーの認知的視座と「ハーフ」研究への援用可能性　佐藤　祐菜　140

書評

書評：梅屋潔著
　『福音を説くウィッチ――ウガンダ・パドラにおける「災因論」の民族誌』　橋本　栄莉　145
著者リプライ　梅屋　潔　149
書評：ニック・クドリー著
　『メディア・社会・世界――デジタルメディアと社会理論』　伊藤　守　155
書評：鈴木正崇著
　『熊野と神楽――聖地の根源的力を求めて』　神田より子　159

著者リプライ　鈴木　正崇　164
書評：国道16号線が映し出すものは？
　塚田修一・西田善行編著
『国道16号線スタディーズ――2000年代の郊外とロードサイドを読む』　小谷　敏　166
書評：寺前典子著
『リズム（身体感覚）からの逃走――音楽の現象学的・歴史社会学的研究』　岡崎　宏樹　170
著者リプライ　寺前　典子　174
書評：藤間公太著
『代替養育の社会学――施設養護から〈脱家族化〉を問う』　伊藤嘉余子　176
著者リプライ　藤間　公太　180
書評：徳田剛・杉本学・川本格子・早川洋行・浜日出夫著
『ジンメルの論点』　草柳　千早　182
書評：中絶という選択において「親となる」葛藤をみつめる
　リュック・ボルタンスキー著『胎児の条件――生むことと中絶の社会学』　澤田　唯人　186
書評：堀川三郎著
『町並み保存運動の論理と帰結――小樽運河問題の社会学的分析』　小川　伸彦　191
著者リプライ：「変化の社会学」は誕生したのか
――小川伸彦氏の書評に応えて　堀川　三郎　196
書評：本多真隆著
『家族情緒の歴史社会学――「家」と「近代家族」のはざまを読む』　有末　賢　199
著者リプライ　本多　真隆　203
書評：戦後70年以降の原爆をめぐる社会学の可能性
　松尾浩一郎・根本雅也・小倉康嗣編著
『原爆をまなざす人びと
――広島平和記念公園八月六日のビジュアル・エスノグラフィ』　木村　豊　206
書評：山口仁著
『メディアがつくる現実、メディアをつくる現実
――ジャーナリズムと社会問題の構築』　津田正太郎　210
著者リプライ　山口　仁　216
書評：山腰修三編著
『戦後日本のメディアと原子力問題――原発報道の政治社会学』　小林　直毅　218

『三田社会学』投稿規定および執筆要項

三田社会学会編